

なすまち

議会だより

CONGRESS NEWSLETTER NASU TOWN

2024

11

No.174



もくじ

那須高校生が議会を傍聴……………	2
議会報告会……………	4
審議議案と賛否状況……………	6
決算審査……………	8
一般質問……………	10
委員会活動……………	16
議員見聞録……………	20

Photo **なすのそら保育園**

那須高校生が議会を傍聴しました 令和6年9月2日



町は、県立那須高等学校とパートナーシップ協定を締結し、様々な連携した取組みを行っています。その一貫として、9月定例会の一般質問を県立那須高等学校の1年普通科の生徒38名が傍聴しました。



傍聴席 一般質問を傍聴した生徒から感想等をいただきましたので紹介します



さとう いずみ
佐藤 泉水さん

私が議会傍聴で学んだことは「準備の大切さ」です。議会を行うにあたって何を議題にするのか、何に対して質問をするのかなどの事前準備があることを知りました。この準備により議会がスムーズに行われるのだと感じました。私も今回学んだことから、何事に対しても「準備」をしっかりと臨みたいと思いました。



すずき りおん
鈴木 璃音さん

今回の議会傍聴は、普段できない貴重な体験でした。町民のために様々な意見を提示し、話し合う姿を見て、議会の人たちに尊敬の念を抱きました。これからの時代、コミュニケーションが必要になってくるので、議会傍聴で見たような議論ができるスキルを身に付けていきたいと思いました。



くめ ともき
桑 友希さん

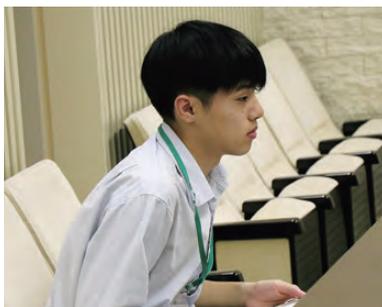
私が議会傍聴を聞いて分かったことは、那須町と他の自治体との関わりが盛んだということです。福島県会津美里町との協定や、神奈川県葉山町の取組み状況など、様々な自治体との連携があるのだと分かりました。そして、互いにイベント交流をしたりスポーツでの交流をしたり、災害に遭った際は助け合いを行うなど、お互いの信頼関係も強固だということが分かりました。

ばば まさき
馬場 雅紀さん

私は那須町議会を傍聴して、実際に議会での話し合いを見ることができてとても勉強になったと思いました。そして、議会の方々が那須町のことをこんなに考えてくれていることが分かりました。議会があってこそ、町の運営が成り立っており、様々な質問と答弁をしている姿はとても頼もしいなと感じました。

※原文のまま掲載しております。

インターンシップを受入れました



町では、9月2日(月)から6日(金)まで行政(保育園等を含む)の仕事を体験することを目的とし、インターンシップ(大学生、高校生等)を受入れました。

9月2日(月)の午後は、3名が議会傍聴の案内や議場内で書記(町職員)の補助及び議会を傍聴しました。



次ページは

議会報告会

議会報告会を開催しました

那須議会フォーラム ～気軽にしゃべっぺ！～

議会報告会は議会基本条例に基づいて議会の近況を報告し町民の多様な意見を把握し町政全般にわたって自由に意見を交換する目的として、今年も議会報告会を次のとおり開催いたしました。ご参加いただきましてありがとうございました。いただいた意見から一部をご紹介します。



8/20 大島地区

- 自主防災組織設置に関係なく防災倉庫を設置してほしい
- 高齢者の居場所づくりの補助金をもう少し上げてほしい
- 人口減少、過疎化が進み働く場所が少ないため、若者が出ていってしまう。企業誘致に取り組んでほしい

8/22 高久地区

- 農業者所得が低く後継者が育たないため町独自の特産品の創出など、農業の発展について議論してほしい
- 開発に伴い農地転用などの問題が発生するが、農振地域除外の方法を議論してほしい
- 地区の歴史的資料の展示場所を設けてほしい

8/26 田代地区

- 中央運動公園や余笹川ふれあい公園の駐車場を整備してほしい
- 看板設置規定を厳守してほしい
- 部活動の地域移行の進め方に対し保護者の意見を聞いてほしい



より使いやすい駐車場へ

9/18 だっばラジオ

テーマ：「若者が住み続けられる魅力ある郷土」

- 一軒家の賃貸やペットと住める住宅等、多様な世帯に対応する住宅の整備が必要
- 子どもの頃から地域の文化芸能に触れて地域愛を育める機会を増やしてほしい
- 町民が町の魅力をもっと理解し、町全体で魅力を発信していく必要がある



受け継ぎたい文化芸能 伊王野付け祭り

9/25 那須町女性団体連絡協議会

テーマ：「こんな町にしたい未来像」 「那須町の防災」

- 外国人観光客も多く訪れる観光地の特性を生かし特色ある英語教育の推進
- 高齢者世帯が増え、いざという時に消火栓の使い方がわからないので講習会を開いてほしい
- 防災訓練を学校と連携してできないか



議会 フォーラムを 終えて

地域により課題は様々だが、特に近年の地震や豪雨災害等での関心が高まり、インフラ整備や防災関連に対してのご意見が多かったと感じた。町民の皆さんが安心して暮らしやすい町にしていくためにも、今後もみなさんの声をお聞かせください。

新年度予算編成における要望書を町長へ提出！

令和6年に行った議会報告会（那須議会フォーラム）を通じて町民から寄せられた意見をはじめ、予算・決算審査や所管事務調査、行政視察に基づき、協議を重ね議会の総意として、新年度予算編成における要望書を町長へ提出しました。



【要望した内容】

- 林道作業維持管理事業の補助額上限の引き上げ
- 鳥獣被害のための防護柵等資材購入補助金対象の条件緩和と補助額の増額
- 学校給食における那須和牛などの地場産提供に係る予算措置
- 那須町福祉タクシー料金助成事業の対象者の条件緩和
- 子どもの居場所づくり事業費補助金の増額
- 公立小中学校に冷水器（ウォータークーラー）の設置
- 議員研修会及び行政視察の予算確保

審議議案と賛否状況

第4回定例会 7月16日

全員賛成で可決されました。

議案番号	上程議案・概要
議案第1号	工事請負契約の締結について 道の駅那須高原友愛の森農村レストラン新築工事

第5回定例会 8月30日～9月17日

全員賛成又は賛成多数で可決・同意・認定されました。賛否が分かれた議案は7ページでご確認ください。

議案番号	上程議案・概要
議案第1号 ～議案第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い2名を推薦。 (新任) 菊地 浩 氏、大沼 和彦 氏
議案第3号	教育委員会委員の任命について 教育委員会委員の任期満了に伴い1名を推薦。 (再任) 金田裕美子 氏
議案第4号	那須町育英資金貸付基金条例の一部を改正する条例について 現貸付基金に定額が定められていないことから、定額を5,000万円に定める。また、現貸付基金に属する現金の一部を、那須町すこやかこども基金に積立を行う。
議案第5号	那須町国民健康保険条例の一部を改正する条例について 「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」の施行に伴う改正。
議案第6号	道の駅那須高原友愛の森設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について 道の駅那須高原友愛の森再整備事業に伴う施設の再編に合わせて、構成する施設とその名称を改正。
議案第7号	町営那須いこいの家設置、管理及び使用料条例を廃止する条例について 温泉湯量の減少や温泉温度の低下に加え、施設の老朽化に伴う建物改修や湯導管の敷設替えなどの設備投資が必要な状況を総合的に検討した結果、廃止する。
議案第8号	室野井辺地総合整備計画及び遅山辺地総合整備計画の策定について 室野井辺地総合整備計画及び遅山辺地総合整備計画を策定する。
議案第9号	栃木県後期高齢者医療広域連合規約の変更について 「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」の施行に伴う改正。
議案第10号	令和6年度那須町一般会計補正予算（第3号）について 総額 160億1,390万円 補正額 10億1,470万円増額 【主な内容】 財政調整基金積立金 6億740万円

議案番号	上程議案・概要
議案第11号	令和6年度那須町介護保険特別会計補正予算（第1号）について 総額 30億5,510万円 補正額 9,020万円増額 【主な内容】 財政調整基金積立金 8,500万円
議案第12号	令和6年度那須町下水道事業会計補正予算 第1号 について 収益的収入及び支出予定額 3億7,088万円 補正額 73万円増額
議員案第1号	那須町議会決算審査特別委員会の設置について 令和5年度一般会計、特別会計、水道事業会計の決算6議案を審査するため特別委員会を設置。
議案第13号	令和5年度那須町一般会計歳入歳出決算認定について
議案第14号	令和5年度那須町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第15号	令和5年度那須町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
議案第16号	令和5年度那須町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第17号	令和5年度那須町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第18号	令和5年度那須町水道事業会計決算認定について
選挙第1号	選挙管理委員及び補充員の選挙について 任期満了に伴う選挙管理委員及び補充員の選挙。 当選者 選挙管理委員 大森 昇 氏、新巻はるみ 氏、岡田 尚友 氏、白井 智子 氏 補充員 皆川 純男 氏、池澤 幸雄 氏、渡邊 明彦 氏、鮎瀬 達男 氏
議案第19号	工事請負契約の締結について 道の駅那須高原友愛の森の合併浄化槽設置工事
議案第20号	町有財産の取得について（追認） 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づく議会の議決案件について、11件の追認の議決を求めた。 ○教師用教科書及び指導書（令和6年、令和2年、平成27年） ○消防団員用高視認性雨衣（令和5年） ○小中学校学習者用情報機器（令和2年） ○高齢者の感染症予防対策衛生用品セット（令和2年） ○小中学校給食用備品（平成29年、平成28年、平成27年、平成26年） ○消防団員活動服（平成29年）

賛否が分かれた議案（○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長（室井議員）は賛否同数の場合にのみ加わります。）

議案番号	上程議案	増山	小山田	三浦	平山	齋藤	田村	木関	井村	薄井	池澤	小野	室井
議案第7号	町営那須いこいの家設置、管理及び使用料条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第13号	令和5年度那須町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第15号	令和5年度那須町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第18号	令和5年度那須町水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—



令和5年度 歳入歳出決算を認定!

議会は、決算審査特別委員会を開催し、適正に予算が執行されているかなどを追求し、9月17日の定例会最終日に令和5年度一般会計、特別会計、水道事業会計を認定しました。

友愛の森整備費 4億2,635万円



農産物直売所「那須ロイヤル高原マルシェ」の新設工事や受変電設備更新工事などを実施した。

常備消防費 5億6,958万円



那須地区消防組合運営費の町負担分。令和6年12月に竣工される湯本分署庁舎整備分も含まれている。

塵芥(じんかい)収集費 2億4,745万円



ごみの収集運搬等や一般廃棄物最終処分場管理運営に係る費用。

役場2階改修工事 749万円



役場2階にあった男子・女子休憩室を改修しオープンスペースに。

広報広聴費 657万円



町広報の発行や、町ホームページの運営費など。令和5年度から那須町LINE公式アカウントを開設。

飼料価格高騰対策臨時支援費 4,841万円



町内畜産農家等への、粗飼料の価格高騰分の一部を支援した。



介護保険特別会計 地域介護予防活動支援事業費
327万円



介護予防ボランティアへのフォローアップ事業や生きがいサロンへの助成を行った。

国民健康保険特別会計 疾病予防事業
654万円



令和5年度から人間ドックのほかに脳ドックも追加された。(人間ドック又は脳ドックのいずれかしか助成の対象ではありません。)

ふるさと定住対策費
3,178万円



空き家対策や移住定住対策などを実施。空き家調査へのドローン活用に向けた職員研修も実施された。

地域応援商品券事業費
1億2,253万円



町民の生活応援・消費意欲促進を図るとともに、町内事業者への支援や地域経済の活性化を目的とし、商品券を発行した。

スクールバス運行費
1億8,771万円



26台のスクールバスで利用児童生徒520名の送迎を行っている。

防災対策費
2,834万円



ガラケー用
二次元コード



パソコン・スマートフォン用
二次元コード

情報伝達手段の管理運営、防災体制の整備、防災啓発活動の費用。ぜひ安全安心メールの登録を！



次ページは

一般質問

スイミングドームに
割安のシルバー料金を



いのうえ ゆたか
井上 豊 議員



動画配信が
見られます

高齢者の福祉について

質問 タクシー券交付対象者の拡充は

町 ▶ 現在のところ考えていない

問 同居人がいても、勤務等の関係で外出の協力を得られない高齢者に対して福祉タクシー券を交付する考えは。

答 【保健福祉課長】現在は考えはないが、昨年、議会から提出された令和6年度予算要望書を踏まえ、大きな課題の一つとしたい。

問 温泉入浴料の高齢者助成事業創設の考えは。

答 【保健福祉課長】事業実施は考えていないが、代わりに介護予防事業や生きがいサロン事業への支援等、高齢者の健康作りの取り組みを行っている。

問 スイミングドーム利用料金の高齢者割引の考えは。

答 【生涯学習課長】使用料については、受益者負担の観点から割引は考えていない。

問 敬老会の開催や記念品の配布等での地域格差についての考えは。

答 【保健福祉課長】地区社会福祉協議会が主体となっており、地域格差ではなく、地域内での創意工夫のもとで実施していただいていると認識している。

遊行庵について

質問 遊行庵交流拠点化基本計画の進捗は

町 ▶ 駐車場等の整備を実施

問 遊行庵砂利駐車場の舗装化の考えは。

答 【観光商工課長】遊行庵交流拠点化基本計画を進めていく中で検討していきたい。

問 遊行庵交流拠点化基本計画の実施の進捗状況は。

答 【観光商工課長】令和4年度に休憩所屋根の葺き替え工事と植栽の撤去工事を、令和5年度は駐車場の整備を実施した。

問 農産物直売所や食堂の移動、トイレ設置の計画をいつ頃進めるのか。

答 【観光商工課長】現在、友愛の森再整備事業に取り組んでいるため、こちらの取り組み状況を勘案して、しかるべき時期に進めていければと考えている。



遊行庵駐車場

■ほかに「那須町友好都市協定」についての質問もしています。

町政を身近に感じられる
環境づくりを



ましやま
増山このみ 議員



動画配信が
見られます

町民の町政参加について

質問 アンケート等で物事を決定する機会は

町 ▶ 必要に応じ実施

問 今年度のまちづくり懇談会の実施結果をどのように捉えているか。

答 【企画政策課長】 事前に意見を募集したことで、丁寧な回答ができた。一方で事前の意見に回答した結果、会場によっては質疑の時間が少なくなった。それらを踏まえ、今後の開催方法を再検討し、より多くの意見をまちづくりに反映できるよう努めたい。

問 新しい取組みに対し、その目的や過程を公開するなどして、町民理解を図っているのか。

答 【企画政策課長】 十分でないものもあった。事業内容により慎重な判断を要するものもあるが、今後は各課との連携を図り、周知できるよう努めたい。

問 今後、町民アンケート等で物事を決定する機会はありますか。

答 【企画政策課長】 町民アンケートの実施は、地域課題解決やニーズの把握だけでなく町民が町に関われる機会なので、必要に応じ実施していきたい。

ワークベース那須の活用について

質問 新たな活用の考えは

町 ▶ 起業者同士等の交流を検討

問 ワークベース那須の利用者アンケート結果から、改善等は。

答 【ふるさと定住課長】 1人用席の増設や個室の事前予約受付の導入をした。また、ニーズの高かった開館時間延長を令和5年7月より実証実験中。

問 条例では、令和7年3月31日まで町民の利用料無料等の料金特例が定められているが、その後の利用料は。

答 【ふるさと定住課長】 令和7年度からは、受益者負担の原則に基づき、行政サービスに見合った利用料を徴収していきたい。

問 新たな働き方の創出の場や交流拠点として、新たな活用の考えは。

答 【ふるさと定住課長】 民間企業や起業者同士、移住者同士の交流など検討していきたい。

問 町民や利用者の声を取り入れ、利用方法を拡充する考えは。

答 【ふるさと定住課長】 利用者からの意見や要望を取り入れ、施設充実や利用方法の拡充を図り、関係人口の創出や移住定住、企業誘致に繋げていきたい。



仕事がかどる心地よい空間

災害が激甚化している
更に国土強靱化の推進を



たむら なみゆき
田村 浪行 議員



動画配信が
見られます

高齢者の窓口サービスについて

質問 軟骨伝導イヤホン設置の考えは

町 ▶ 先進自治体を調査

問 高齢者が申請等で窓口手続きをする際に、よりの確に伝えるため補聴器設置の考えは。

答【総務課長】 耳の聞こえにくい高齢者には、表情を確認しながらゆっくりと丁寧に話すことを心がけたり、筆談で対応を行っている。ご自身の補聴器を利用する方が多く、衛生面の観点からも不特定の方の利用は困難で窓口設置は考えていない。

問 耳の入口にある軟骨部分に装着し、軟骨を振動させる仕組みで聞き取りやすく、衛生的な面からも軟骨伝導イヤホンの設置の考えは。

答【総務課長】 耳の聞こえにくい高齢者の窓口の手続きに効果的な手法の一つであり、導入している先進自治体の事例等を十分調査していく。



那須町役場の窓口

町民の生命と財産を守る取組みについて

質問 国土強靱化の取組み状況は

町 ▶ 公共施設の耐震化工事等を実施

問 町民の生命と財産等を守るための国土強靱化計画^{※1}の取組み状況は。

答【町長】 インフラ整備・公共施設の耐震化工事等や、また、防災教育事業継続計画など様々な取組みを実施している。

※1…大規模自然災害などのリスクに備えるため、地域や国全体を強靱にすることを目的とした計画

問 国の予算を活用し、災害時において水道水を安定的に供給できるよう、水道施設の耐震化等を行う考えは。

答【上下水道課長】 能登半島地震を受け、国でも耐震化に対する考え方を見直したこともある。国の支援メニューについても積極的に活用して耐震化、また、強靱化等を進めたい。

問 災害時のトイレトレーラー導入の考えは。

答【総務課長】 トイレ対策の一つとして、有効と認識している。導入方法含め事例について情報収集を行っていききたい。

■ほかに「結婚支援」についての質問もしています。

児童生徒の通学や教育環境は
議論が必要



おの ようこ
小野 曜子 議員



動画配信が
見られます

那須特別支援学校の寄宿舎について

質問 町は寄宿舎存続へ意思表示を

町 ▶ 経過を見守る

問 那須特別支援学校へ通学する児童生徒はまさに大切な町民である。寄宿舎の存続について、町として意思表示をする考えは。

答 【学校教育課長】寄宿舎を利用されている児童生徒や保護者に対する今後の対応や相談等について、県教育委員会が継続して取り組んでいくと聞いている。今後も経過を見守っていききたい。

問 閉舎するのは教育福祉の後退になるのではと懸念されているが、どのように受け止めているのか。

答 【学校教育課長】新たな方針に向けた様々な不安や懸念について、県教育委員会が引き続き保護者等へ十分な説明をし対応されるものと考えている。



那須特別支援学校の寄宿舎

那須いこいの家について

質問 交通機関と温泉施設の連携は

町 ▶ 既存の公共交通を利用

問 利用者が多くはなかったとはいえ、高齢者に需要のあった那須いこいの家廃止の方針について、町民、特に高齢者の団体などから意見を聞くべきだったのでは。

答 【観光商工課長】湯量の減少など温泉の問題や施設の老朽化に伴い、設備投資が必要で総合的に検討した結果、廃止の方針を決定した。したがって町民の皆様から意見を聞く考えはない。

問 高齢者が町内の日帰り温泉を安く利用しやすくするためにデマンド交通や町民バスなどの交通機関と、温泉施設の連携を図る考えは。

答 【ふるさと定住課長】デマンド交通、町民バスは通勤通学、通院、買い物などを主な目的として運行ダイヤを設定している。町民バスや民間路線バスなどでアクセスできる温泉施設も数多くあり、既存の公共交通を利用し温泉を楽しんでいただきたい。



町営那須いこいの家

■ほかに「後期高齢者医療」「町水道」についての質問もしています。



いけざわ のぶあき
池澤 昇秋 議員

町の財政状況について

質問 実質収支比率が高すぎるのでは

町 ▶ 適正な処理が必要

問 町は収入を増やす対策や支出を減らす対策を行っているが、支出を減らすことは町民サービスが低下することになるのでは。

答 【財政課長】 限られた財政資源の中で影響を最小限に抑えるため、業務の効率化や民間企業との連携等を進め、町民サービスの質の維持を図りたい。

問 令和4年度財政力指数^{※1} 0.71は財源に余裕があると思われるが、町の意向は。

答 【財政課長】 町は全国と比較すると余裕資金がある。将来の負担を考慮しつつ可能な限り住民サービスに還元し管理していきたい。

※1…地方公共団体の財政力を示す指数で過去3年間の平均値を指す。財政力が高いほど財源に余裕がある。

問 令和4年度実質収支比率^{※2}が14.6%では高すぎるのでは。

答 【財政課長】 おおむね5～10%程度が町として適正と考え、もう少し適正な処理が必要かと感じている。

※2…地方公共団体の財政運営の健全化を判断する指標の一つ。

基金について

質問 残高目標設定値を定めているのか

町 ▶ 定めていないが財源確保は必要

問 財政調整基金^{※3}の運用についての考えは。

答 【財政課長】 災害復旧、地方債の繰り上げ償還、財源不足時の資金であり、将来を見据えたバランスを考慮し適正活用していくことが必要。

※3…自治体における年度間の財源の不平等を調整するための積立金。

問 町政懇談会などでの意見、要望に基金を使うことができるのか。

答 【財政課長】 要望があったから自由に使えるものではない。基金の設置目的に沿った事業であれば取り崩しは可能。

問 財政調整基金残高比率^{※4}は標準財政規模^{※5}の10%が適正とされているが、残高目標設定値をどの程度に定めているのか。

答 【財政課長】 残高目標設定値は特段定めていない。各自治体で事情が異なり、標準財政規模に対する財政調整基金の比率のみで論じるのは難しい。経常収支比率^{※6}が高い要因には地方債返済額が多いことがあり、将来の返済に向けて一定の財源を確保していく必要がある。

※4…財政調整基金と減債基金（公債や社債の発行者が円滑に償還を行うために積立てる基金、償還基金のこと）の年度末残高の標準財政規模に対する割合。

※5…地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもので、標準税収入額等に普通交付税を加算した額を指す。

※6…地方公共団体や企業の財政構造や経常状況を指す指標。

■ほかに「ふるさと納税」「那須中央運動公園の安全対策」についての質問もしています。

令和6年 第5回定例会 傍聴者(一般)アンケート集計結果

定例会アンケートにご協力いただきありがとうございました。
皆様のご意見を議会活動に反映するよう努めます。
アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。

他のご意見等はこちらから



開催日	傍聴者(人)	回答者(人)	回収率(%)
8月30日	1	0	0.00
9月2日	20	14	70.00
9月17日	1	0	0.00
合計	22	14	63.64

※高校生を除く。

議会を傍聴されて気づいた点、ご意見をいただきました。

回答

友好都市の民間交流状況が把握されていないというのはおどろき。友好都市協定の成果で交流を深めたと町側の回答。交流を深めて何につなげる、繋げたのか不明。



友好都市協定による交流を民間事業者へも積極的に取組み事業の拡大や交流人口の拡大に繋げていく事は今後の課題と考えます。取組みについて提言を含め進めていきたいと考えます。

町政への参加者アンケートは必要だが、参加できなかった町民へのアンケートも実施願う。
町からの発信は「周知不足」と思われることが多く、アンケートを行うには周知を念頭をお願いしたい。
(町の考える周知、広報、HPなどでは周知不足を感じる)



多くの町民が参加できるように周知方法等更なる工夫をしていきます。

県・国が示す決定・施策に対して町として…という疑問があるが町議会としての質問として適切でしょうか。議会で問題提起する場合、県・国としての決定上、町民(何人程度)が問題意識を持っている為、町として見守る以外のフォローは何かないかなど前向きになる問答が必要では？



一般質問は議員が町村の行政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし所信の表明を求めるものである。と議員必携に記載されていますので徹底していきます。

回答に具体性がない。数値を使った回答、協定書を条文を使った回答であったほうが良い。タクシー券の配布数など数を使ったものは良い。
暑い、狭い



具体的な回答が出来るような質問を工夫していきます。

議会又は議員について、ご意見をいただきました。

回答

全体的な質問が「～考えは？」回答に「～ない」、「検討する」など抽象的な問答で終わってしまうが、町民が求めているのは具体的にどうするのかだと思います。ビジネス的に5W1H、課題解決手法を導入、考えに入れた問答をお願いします。



全ての質問に対して具体的な回答が得られることは理想ですが、議員側も更なる研鑽が必要であることは否めません。工夫をしてみたいです。

勉強して下さい。
議員は行政の回答を繰返し、活かす場面があったが時間の無駄。



確認で回答を繰返すこともありますが更なる努力をしてみたいです。

議員おつかれ様でした。核心をついた話が聞きたいです。



質問の更なる調査研究をしてみたいです。

民生文教常任委員会の活動報告

7/30~31

行政視察 山形県朝日町・宮城県白石町

山形県朝日町 調査内容 地域交流施設「みんなの居場所 すぽっと」について

所感 高齢者だけではなく、子どもも気軽に利用でき、異世代間でのつながりが持てる施設の運営を行っている。スタッフは16名で介護福祉士や保育士、調理師など資格を持っているスタッフもおり安心して過ごせる体制を構築している。当町においても高齢者の居場所づくりの更なる充実と支援が必要であると感じた。



空き家を利用した「みんなの居場所すぽっと」



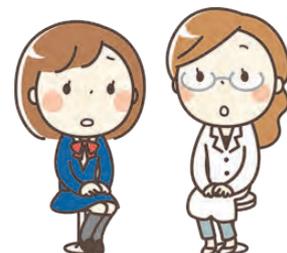
事業運営の説明を受けました

宮城県白石町 調査内容 学びの多様化学校「白石きぼう学園」について

所感 令和5年4月に学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）「白石市立白石南小学校・白石南中学校（通称：白石きぼう学園）」を開校。学校らしくない学校をコンセプトに体験活動など他校とは違う特別な学びを行っている。不登校児童・生徒が増加傾向にあると同時に少子化も進む中、将来を見据え支援体制の強化を図る必要があると感じた。

7/16 所管事務調査1 那須町教育相談室の状況について

所感 相談室へ通っている児童生徒の人数は不登校児童生徒数からすると少ない状況で、移動手段がないため通えない児童生徒もいるとのこと。また、個人スペースが取れない等の課題もあるため、受入れ態勢の整備を行っていく必要があると感じた。



所感 旧大同保育園跡地を活用した、子育て支援複合施設について、実施事業者である(一社)Apple Baseと意見交換会を実施した。同施設は子ども第三の居場所機能を有し、放課後児童クラブや休日預かり、不登校支援などを行うことから、幅広い世代の利用や町内の子育て環境の充実が図られることが期待される。



総務産業常任委員会の活動報告

那須町森林組合管理林道の未復旧路線解消にむけて

6月6日に当委員会で開催した那須町森林組合管理林道の未復旧路線の現地調査結果をもとに、その状況の共有と今後の対応についてヒアリングを行った。未復旧となっている3路線の中には、生活道として一般の利用も多い林道もあるため、早急な対応が求められる。

被災時に迅速な対応を行うこと、町が行う林道整備費用補助額の上限等を話し合った。

所感 町と県森づくり課は6月12日に同箇所の現地確認を行い、該当する補助時事業があるか県が確認中である。今後も状況を注視し、森林組合と協議しながら、復旧が進むよう森林整備事業の補助等を県に働きかけると共に、町補助金の上限引き上げの可否を検討していきたい。



未復旧路線の現状を確認

表紙のことば

音楽に合わせて自由にからだを動かすリトミック。元気に楽しむ園児たちに、こちらも笑顔になりました。



編集後記

174号では、9月定例会の内容を中心に委員会活動や審議等についてご報告させていただきました。地域の課題解決に向け活発な議論を続けており、町民の皆様の暮らしをより良くするため活動しております。

積極的にご意見をお寄せいただき、今後も議会活動の透明性を高め、町民の皆様とともに歩んでいくための情報発信に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。(小山田)

広報特別委員会の活動報告

7/11~12

行政視察 新潟県阿賀町・聖籠町

阿賀町 調査内容

- ①議会広報の充実に向けた取組みについて
- ②議会だよりアドバイザー制度について

所感 アドバイザー制度を導入しているが、人材の確保や日程調整が困難であり制度の廃止を検討しているとのことだった。議会と町民が一体となり広報紙の作成を行えるという良い面があるが、今回の視察で様々な課題もあることがわかり、制度導入については十分に協議する必要があると感じた。



聖籠町 調査内容

- ①議会広報の充実に向けた取組みについて
- ②住民目線の編集について
- ③追跡レポートについて

所感 議会広報を充実させ、読んでもらえる広報紙づくりのために、「短い文章で雰囲気伝えること」や「見出しの読みやすさ」「写真の活用」「余白を上手に利用すること」などを注意点としていること、請願・陳情のその後を追跡する記事の掲載等に取り組んでいるとのことだった。今後の紙面づくりの参考としたい。

行政視察等を受入れました

5/23

東京都清瀬市
公明党 (4名)

- ・那須町議会報について
- ・議会広報誌の特集について

7/2

埼玉県宮代町
議会広報委員会 (11名)

- ・議会広報紙の編集等について

7/10

福島県棚倉町 (14名)

- ・廃校利用(リノベーション事業の先進取組み事例)の経過について
- ・読み易く、分かり易く、親しまれる議会だよりの作成について
- ・議会録画配信について (導入の経過等)

7/17

栃木県那珂川町議会
議会改革特別委員会
第2小委員会 (8名)

- ・議員報酬について
- ・議員定数について
- ・議員活動の状況について



町民の声



えい だ よしやす
榮田 良保さん(梓)

安心して住める町に

那須町で生まれてから他の地域に移住もなく住んでいますが、安心して住めるレベルが低下している気がします。考えられない事件が起きたり、共働き世帯が多いため留守宅に窃盗事件が多く発生していますので、防犯カメラ設置を図り監視体制を強化することが必要な時代になっています。また、年々地震・ゲリラ豪雨・台風などの頻度が高まり指定及び一時への避難勧告が出された時に近年猛暑期間が長く、避難所への猛暑予防策としてエアコン設置にあたり生涯学習課へ補助金制度の問合せをしたところ、無い事がわかりました。

那須町地域内の指定・一時避難所へのエアコン設置を考えている地域の後押しになるとと思いますので、議会で避難所へのエアコン設置補助金制度の追加と監視体制の強化などを議題に出して頂ける様をお願いします。

傍聴席



ふかざわ あきら
深澤 昭さん(穂積)

今回、傍聴に多くの那須高校の生徒が真剣にメモを取りながら聞いている姿に未来を担う若者がより早く政治に参画し社会の問題を自分の問題として捉え自ら考え、判断し行動することで意識を養う主権者教育の大切さを改めて感じました。議場では町政の様々な施策に対して取り組み状況などの質問をされていましたが、もっと執行機関に行財政全般、地域住民に密着している事項に焦点を絞る政策の変更や新しい取り組みに着手されるような提案も必要では。特に近年の線状降水帯による豪雨が発生し、全国での甚大な災害が報じられています。このような局地的な大雨は、中山間地である本町でも河川の氾濫や土砂災害を引き起こし、また建物への浸水や道路の冠水など洪水災害が発生する危険性があります。一級河川はもとより、その他の河川や水路まで、安全性を徹底的に調査して頂きたいと願います。

12月 定例会の予定 11月29日(金)~12月11日(水)

日	月	火	水	木	金	土
11/24	25	26	27	28	29	30
					定例会 開 会	
12/1	2	3	4	5	6	7
	一般質問 (第1日)	一般質問 (第2日)		常 任 委員会	常 任 委員会	
8	9	10	11	12	13	14
	常 任 委員会	予算審査 特別委員会	定例会 最終日			

議員全員協議会 傍聴のご案内(11月から1月)

11月22日(金)、12月18日(水)、1月23日(木)
時間：9時から

※開催日時は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

議会のスケジュールは、
町ホームページ「那須町
議会カレンダー」から確
認できます。



9月本会議をインターネッ
トで動画配信しています。

スマートフォンやタブレット端末から
「**なごまち** 議会だより」を読むことができます。



TOCHIGI ebooks
(栃木イーブックス)



マチイロ



音訳版

今号は
12月中旬頃
掲載予定



議会傍聴の手話通訳について

傍聴希望日の7日前までに電話、もし
くは下記の二次元コードから申し込み
ください。

☎ 0287(72)6926

※直前のお申し込みや、その他の状況に
よりご希望に沿えない場合があります。



議員の寄付行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員がお歳暮などの物を贈る寄付、地域への催し物への寄付や差し入れすることは禁止されています。

また、議員に対し、寄付を出すよう勧誘する、また要求することも禁止されています。皆さまのご理解をお願いいたします。

発行人 那須町議会議長 室井 高男

編集 那須町議会広報特別委員会

〒329-3292

栃木県那須郡那須町大字寺子丙3番地13

☎ 0287(72)6926

レポート
第14弾

「那須高原ビジターセンター」の巻

今回は、那須湯本温泉近くにある「那須高原ビジターセンター」をレポート！

那須連山の麓、日光国立公園内にある那須高原ビジターセンターでは、登山客への案内や開花情報等、自然の魅力や歴史的文化について知ることができる施設で、どなたでも無料で入館することができます。



自然について楽しく学べる子ども向けコーナーやクラブ体験のコーナー、擬似登山体験ができるバーチャルウォークのコーナー等、様々な体験や展示があります。屋内なので、雨天時も安心して利用できます。

常設展示以外にも、スタッフ手作りの展示も。工夫を凝らした、楽しい展示で、自然に詳しくなれます。



▲日本百名山の1つ「那須岳」の登山体験も！



◀ 町立図書館と連携した取組みで、期間展示や体験に合わせ60冊を毎月入れ替えている図書コーナー。



▲特別展示室には皇室に関する展示が！御用邸を有する那須高原ならではの。

▼季節に応じた体験コーナー。取材時は、木の実を使った工作体験でした。



最近では、那須平成の森やアウトドア企業等とも連携をし、様々な企画を行っています。今年、日光国立公園指定90周年の記念の年でもあるので、この機会にぜひ、町内の方にもたくさん訪れてほしいです。

◀センター長の^{さなやま}真山さん

那須高原ビジターセンターの詳細はこちら▶



見聞後記

那須の自然や歴史を知ることのできる貴重な場所だが、観光地のイメージが強いエリアにあるためか、町民にとっては訪れる機会が少ない。自然を守り、共存していくことは、これからますます重要になると思われる。今回、ビジターセンターの取組みを知り、施設の重要性を再確認することができた。今後は町民へ利用を促しながら、施設の良さを更に活かせるよう協力していきたい。